

第六回 田原本町地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日 時 : 平成24年2月17日(金) 14時~16時00分
場 所 : 田原本町役場 3F 301・302会議室
出席者 : 石本会長、松田(明)委員、上田(繁)委員、平井委員、高村委員、川邊委員(代理:大久保様)、岩橋委員、葛本委員、西本委員、佃委員(代理:松石様)、吉田委員、山田委員(代理:上田(剛)様)、鈴木委員、松田(和)委員、北浦委員、中西委員、奥谷委員、橋本委員(代理:土本様)、東委員(代理:能登様)、荒委員、西谷委員(代理:岡川様)

1. 事務局による開会

2. あいのりタクシー「ももたろう号」の実施状況について

- 資料1「あいのりタクシー「ももたろう号」の実施状況」について、事務局より説明。
- 国保中央病院に停留所を設置することについて、既存のバス路線(国保中央病院線)の利用が、今でも少ない状況なのに、更に減ってしまうのではと危惧するかどうか。
 - 昨年11~12月にかけて国保中央病院線の利用実態調査を行った結果、利用者316人のうち、256人が町外居住者、60人が町内居住者であった。デマンドタクシーが町内居住者のみを対象としているため、町内の60人が乗り換える可能性がある。ただ、デマンドタクシーの停留所を病院に設けることによる利用者の減に対し、4月から病院の隣の健康づくりセンター内に町保健センターが移転・開設する。それによる利用者の増が見込めると考える。
- 国保中央病院に停留所を設置することについて、デマンドタクシーとバスの相乗効果がでるような方法は考えられないのか。例えば、デマンドタクシーを利用した方のバス運賃を半額にし、その差額を町が負担するというのはどうか。
 - 今ご意見をいただいた内容は、以前から関係各位と検討を行ってきたところだが、利用者の立場に立つと、デマンドタクシーと路線バスの接続について利用者に何らかのメリットを与えるという方法は、行き先が病院のみのため、病院利用者しか利用されない。また、病院が位置的に国道の西側にあり、東側の住民はそのような利用も考えられるが、西側については考えられないなど、内容について検討した結果、改善策には至らなかったという経緯がある。
- 駅の西側にお住まいの方については、駅前に出てバスに乗るというのは不便である

が、地域ごとに分けて考えることはできないか。西側地区の方の利用するタクシーは病院に停めるなどの方法はとれないのか。

→地域で分けるということは、非常に困難である。隣がいいのに何故うちは駄目なのかということになる。利用者の公平性、平等性の観点から地域で分けるのは難しいと考える。

- バス路線の運行経費については、運行収入との差額、年間900万円前後を病院が負担している。運行収入が減れば、その分は病院の負担に跳ね返る。その点について、病院として意見はあるか。

→この件は去年から話題になっている。病院の方でも利用客が減れば負担が増えるということを危惧してきたところであるが、健康づくりセンター内に保健センターが移設されるということがあり、それで、若干は集客が見込まれるのではないかと考える。また、利用状況を把握して、病院の負担が増えるようであれば、行政の方と相談したいと思っている。

- 資料1の「アンケートの印象・感想のまとめ」と「利用状況及びアンケートを踏まえた改善策案」が、少しずつれているように思う。例えば、停留所の要望は「自宅の前まで来てほしい」に対し、改善策は「降りる場所については目的地とする」となっている。また、個別の意見を羅列しているが、同じような傾向のものはカテゴリーで分けて、ざっくりした意見でまとめないと、聞く意見と聞かない意見が出来てしまうのではないか。

→通常のタクシーとの住み分けを基本に置き、できる部分、できない部分などを考え、改善策とした。資料のまとめ方については、次回からそのようにさせていただく。

- 次回からでもいいが、改善策として、この「利用状況及びアンケートを踏まえた改善策案」が今回承認されることになるが、改善策の判断の基になるアンケートの整理をしないまま改善を行ってしまうと、その改善策が違う方向にいくのではと危惧するがどうか。

→アンケートと改善策のずれについては、もう少し整理を行う。反映できるものは反映し、本町の方式では対応できないものについては、対応できないとして整理する。また、改善策の「降車地は目的地」についても、もう少し整理が必要なため、今回の改善策から除外させていただく。

- 「利用状況及びアンケートを踏まえた改善策案」の「なお一層のPRに努め、説明会等を検討する。」であるが、もっとひとり暮らしの方の利用を図る必要があるのではないか。今でも広報等でPRしていただいているが、一人暮らしの方に広報紙を見てというのは難しいと思う。また、「登録者全員に停留所の地図を配布する」ということについては、むしろ、未登録者に対する啓発を強化した方がいいのではないかと考えるがどうか。

→ご意見のあったことについては、十分に周知させていただく。何かの折、例えば、福祉の出前講座の機会などを利用して、登録者だけでなく、未登録者に対しても積極的に行政側から働きかけていきたいと考えているので、その折には、ご協力をお願いしたい。

3. 観光乗合タクシーについて

○ 資料2「観光地巡りを支援する観光乗合タクシー実証運行」について、事務局より説明。

○ 参加費に関すること

・ 無料実施した折には、多数の利用があったが、昨年11月に有料で実施した折には、申込みが無かった。このあたりは、無料でやるという効果が大きかったのではないかと考える。次回3月に実施する場合も、この料金の問題をどうするのか検討が必要。太安万侶が田原本の出身であり、古事記1300年記念事業を観光協会で実施していることもあり、大々的にPRするという意味でも、もう一度無料でやれないか。要望としてあげたい。

・ 参加費については、1名で乗ると4000円、2名で5000円、3名で7500円と一人で乗るより高くなる。費用の絶対額を決めて、利用人数が増えれば割安になる仕組みにした方がいいのではないか

→参加費については、事前のモニターアンケートの2～3千円の料金が妥当との結果に基づき、2500円に設定したが、結果として利用者は0だった。

次回の参加費をいくらにするかという問題については、観光協会の担当の方等と協議をして、確定ではないが、2500円より高くないようにと考えている。今後協議の中で決定させていただく。

○ コースに関すること

前回のコースは、田原本ではそれなりに名前の知れたところではあるが、田原本は奈良や明日香、法隆寺のような有名な観光地ではない。ありきたりなコースに思う。もっとテーマを決めて実施してはどうか。例えば、田原本の仏像巡りや記紀万葉1300年などはどうか。

→今年は、古事記編纂1300年をテーマにやっていきたいと考えている。また、ただ巡るだけでなく、何か体験ができるようなものがあればコースの組み込んでいきたいと考えている。

○ 観光協会と協議ということだが、観光協会に差額を負担していただくということでもないので、事務局がもっと積極的に、やる方向、案、確たる考え等を示すべきではないか

→3月実施に向けて、時間がない中、コースや料金設定など具体的なことを早急に決定し、6月には有意義な回答ができるようにしたい。

○ どうして参加者が0であったのか分析もせず、具体的な改善策も立てず、何となくやりますでは、実施は難しいのではと考えるがどうか。

→早急に原因の分析等を行い、3月実施に向け、取り組んでいきたい。

4. 公共交通及び駅前活性化に向けたマップづくりについて

○ 資料3「公共交通及び駅前活性化に向けたマップづくりについて」について、事務局より説明。

○ WSを結構開催されているが、成果品については、いつ出す予定なのか。

→マップの準備号を発行し、昨年10月16日の十六市で配布した。準備号は資料にも添付している。このように田原本の情報を載せながら、駅やバス、デマンドタクシーの情報を載せ、継続的に発行していく予定である。

○ 公共交通に向けた情報発信という取り組みを、1年かけて、これで終わりなのか。せっかく皆で集まって一生懸命されているのに勿体ない気がする。

→これで終わりではなく、あくまで準備号で、引き続き発行していく予定である。

○ それでは、次はいつ出す予定なのか。また、デマンドタクシーの実証運行のところでアピールして、駅前の店の紹介をしたり、逆にそのような店に協力をしてもらったり、いろいろ工夫できると思うがどうか。

→次号の発行については、2月末から力を入れて、できるだけ早い時期に発行したい。また、駅前の情報を載せる件については、デマンドタクシーとの相互利用を考えながら、PR等していきたい。

5. 駅前活性化について

○ 資料4「駅前の活性化について」について、事務局より説明。

○ 桃太郎絵画展を田原本駅前で開催することについて、商工会上田事務局長より挨拶。

○ 西日の当るところに1年間展示することになるが、絵は大丈夫なのか

→特殊なインクを使用しているため大丈夫である。

○ 2月28日午前10時から田原本駅前桃太郎絵画展のオープニングセレモニーが開催されることのご案内。

6. 国保中央病院線の利用促進について

○ 資料5「国保中央病院線の利用促進について」について、事務局より説明。

○ 今年度、国から845万円の補助をしているが、次年度から補助メニューが確保維持改善事業に替わる。使われる予定はあるのか。

→現時点では、受けるような計画は持っている。

- 今回の案等を見せていただいたが、国保中央病院線の利用促進に限らず、しっかり計画を立てられないまま、進められているように思えるので、もっとしっかりとした計画を立てていただきたい。

→確かに計画が甘かったところもある。来年度以降の事業については、しっかりと計画を立てて、取り組んでいきたい。

7. その他

8. 閉会